

Reiner Knizia



Reiner Kniziaさんは1957年に生まれ、イギリスのウィンザー在住です。数学者でもある彼は、数を利用したゲーム作りに長けています。彼のゲーム作家としての活動は長きに渡ります。また、ゲーム作りに強い情熱を持つ彼は、新しいアイデアのために世界中を飛び回っています。
素晴らしいゲームとは、みんなが勝つことができ、楽しめるものだ、と彼は考えます。

セット内容

- ゲーム盤：1個
(箱本体を使用します。)
- ウサギ：20匹
- 色サイコロ：1個



物語

ある気持ちのいい夏の日、とつぜん大雨が降ってきました。ウサギたちの巣穴が水浸しになり、小さなウサギたちは足元まで濡れてしまっています。うかうかしていると、溺れてしまいそうです。急いで外に通じる5つの出口から脱出しないと大変です！
だれが一番たくさんのウサギを助けてあげられるかな？



ゲームの準備



- 1 箱本体をゲーム盤として机の真ん中に置きましょう。ゲーム盤には、それぞれ色の違う5ヶ所の出口があります。
- 2 全てのウサギを巣穴の中心に配置し、色サイコロを準備します。

ゲームの目的は、出来るだけたくさんのウサギを助け出すことです。

一番お耳が長いプレイヤーから色サイコロを振り、時計回りに順番を交代していきます。

遊び方

サイコロが色を示したら？

サイコロの示す色の出口を見ましょう。

そこにまだウサギが乗っていないければ、巣穴から一匹ウサギを取り出して、出口に乗せます。



既にウサギが乗っている場合は、そのウサギを取って自分の持分とします。



サイコロがウサギを示したら？

巣穴から直接ウサギを一匹取って、自分の持分にします。

そして次の人と交代です。

ゲームの終了

巣穴にウサギが1匹もなくなった時点でゲーム終了です。この段階でまだ出口に残っているウサギはそのままにして、みんなが手元に持っているウサギを数えましょう。
一番たくさんのウサギを助けたプレイヤーがゲームの勝者です。



応用ルール1：

サイコロがウサギを示したら、もう一度サイコロを振りなおす。

応用ルール2：

サイコロがウサギを示したら、手元に持っているウサギを一匹巣穴に返す。
(この応用ではゲームの所要時間が長くなります。)

バリエーション